

受験番号

令和8年度 学校推薦型選抜 II 入学試験問題
(一般枠、みらい医療枠)

小論文 (60分)

熊本大学医学部医学科

(注意事項)

1. 試験問題は、試験開始の合図があるまで開かないこと。
2. 試験問題は、表紙及び白紙を除いて1ページである。
別途、解答紙(5枚綴り)及び下書き用紙2枚を配付する。
3. 試験問題、解答紙及び下書き用紙の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
4. 試験開始後、試験問題、解答紙及び下書き用紙の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
5. 解答は、解答紙の指定された箇所に記入すること。
6. 解答で指定する所定の文字数について、句読点(「、」「。」)は、1文字として扱う。
7. 試験問題、解答紙及び下書き用紙は、持ち帰ってはならない。

白紙

※このページは、下書き用紙として使用してもかまいません。

以下の設問に答えなさい。

医学は日進月歩で発展しており、医師には生涯にわたって自己学修を継続することが求められる。医学部医学科での6年間は、将来の医師像を見据え、自己研鑽の習慣を身につける重要な時期である。

(設問1) あなたが将来理想とする医師像を述べなさい。また、その実現において「生涯にわたって学び続ける姿勢」はどのような意味を持つと考えるか、あなたの考えを論じなさい。(400字以内)

(設問2) 設問1で述べた理想の医師像を実現するために、あなたは医学科でどのような自己研鑽やその他の活動に取り組みたいと考えるか。解答紙2ページ以降の表は、医学科のカリキュラム(網掛け部分)を示したものである。

表1: 1週間のタイムスケジュール(1年次の例)

表2: 1年間のスケジュール(1年次)

表3: 6年間のスケジュール(1~6年次)

各表の空欄部分にあなたの計画を記入し、以下の点などを含めて400字以内で説明しなさい。

(ア) 理想の医師像を実現するために、授業以外にどのような自己研鑽やその他の活動を計画したか

(イ) 6年間を通じて一貫した目標のもと、どのような能力や資質を段階的に身につけたいと考えているか

(ウ) 学業と課外活動、休息のバランスをどのように考えたか

※ 解答にあたっては、熊本大学医学部医学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で記述すること。

白紙

※このページは、下書き用紙として使用してもかまいません。

白紙

※このページは、下書き用紙として使用してもかまいません。

(設問2) 表1 1週間のタイムスケジュール (1年次の例)

時間	月	火	水	木	金	土	日
6~7時							
7~8時							
8~9時							
9~10時	専門	教養	教養	専門	教養		
10~11時	専門	教養	教養	専門	教養		
11~12時	専門	教養	教養	専門	教養		
12~13時	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み		
13~14時	専門	教養	教養	専門	教養		
14~15時	専門	教養	教養	専門	教養		
15~16時	専門	教養	教養	専門	教養		
16~17時	専門	教養	教養	専門	教養		
17~18時							
18~19時							
19~20時							
20~21時							
21~22時							
22~23時							
23~24時							
0~2時							
2~4時							
4~6時							

【記入上の注意】

- ・網掛け部分は講義 (月・木：医学専門科目 (生化学など), 火・水・金：教養教育(英語など))
- ・空欄部分に予定している活動を簡潔に記入すること (例：自己研鑽, 部活動, アルバイト, 娯楽, 休息など)
- ・自己研鑽の時間 (自主学習, 読書, 研究活動など) は下線を引いて明示すること
- ・一つの項目を連続した時間帯で行う場合は「→」で複数行を指し示しても良い。
- ・睡眠時間, 休息なども適切に確保すること

(設問 2) 表 2 1年間のスケジュール (1年次)

月	主な授業科目・行事	自己研鑽やその他の活動の計画
4月	入学式, ガイダンス, 医学生物学, 教養教育開始	
5月	医学生物学, 医療情報, 生化学, 教養教育	
6月	生化学, 医学総論, 生理学, 教養教育	
7月	生理学, 医学総論, 地域医療福祉体験実習	
8月	夏季休業 (一斉休業含む)	
9月	人体発生学・肉眼解剖学, 骨学実習	
10月	人体発生学・肉眼解剖学, 組織学講義	
11月	人体発生学・肉眼解剖学, 組織学, 遺伝医学	
12月	遺伝医学, 医学総論, 教養教育	
1月	遺伝医学, 生理学, 教養教育	
2月	生化学, 遺伝医学, 本試験	
3月	追再試験, 春季休業	

【記入上の注意】

- ・網掛け部分は主な授業科目・行事 (参考)
- ・「自己研鑽やその他の活動の計画」欄に, 各月に取り組みたい自主的な活動内容を記入すること
- ・長期休業中の計画も具体的に記入すること
- ・一つの項目を連続した月で行う場合は「→」で複数行を指し示しても良い。

受験番号

解答紙 (4/5)

(設問 2) 表 3 6年間のスケジュール (1~6年次)

学年	主な授業科目・実習・行事	自己研鑽やその他の活動の計画
1年次	教養教育, 医学生物学, 生化学, 生理学, 人体発生学・肉眼解剖学, 組織学, 遺伝医学, 地域医療福祉体験実習	
2年次	免疫学, 神経解剖学, 生理学, 腫瘍医学, 病理学, 解剖実習, 組織学実習, 微生物学, 薬理学, 統計 EBM, 病院体験実習	
3年次	研究室配属, 臨床医学 (呼吸器, 循環器, 消化器, 内分泌・代謝・栄養, 血液, 神経, 腎・泌尿器, 生殖, 運動器等), 地域医療実習	
4年次	臨床医学 (小児, 救急, 災害医学, 緩和医療, 老年医学等), 症候学, CBT・OSCE, 臨床実習開始	
5年次	臨床実習 (各診療科ローテーション)	
6年次	臨床実習, Post-CC OSCE, 卒業試験, 医師国家試験	

【記入上の注意】

- ・ 網掛け部分は各学年の主な授業科目・実習・行事 (参考)
- ・ 「自己研鑽やその他の活動の計画」欄に, 各学年で取り組みたい自主的な活動内容を記入すること
- ・ 6年間を見通した段階的な成長計画を意識して記入すること
- ・ CBT (コンピュータ基盤型試験) : 臨床実習開始前の知識評価
- ・ OSCE (客観的臨床能力試験) : 臨床実習開始前の臨床能力評価
- ・ Post-CC OSCE (臨床実習後客観的臨床能力試験) : 臨床実習終了後に実施される総括的な臨床能力評価試験

